

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所

URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/

コード番号 7838

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800

平成24年8月10日 配当支払開始予定日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	면	営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
25年3月期第1四半期	百万円 8, 788	% 23. 4	百万円 397	% 158. 3	百万円 351	% 245. 6	百万円 190	% 252. 8
24年3月期第1四半期	7, 122	△2. 1	153	△14.9	101	△26.8	53	△11.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 137百万円(370.4%) 24年3月期第1四半期

29百万円(△53.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4. 57	_
24年3月期第1四半期	1. 30	—]

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第1四半期	百万円 33,089	百万円 11. 075	% 33. 5
24年3月期	33, 817	11, 104	32. 8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,075百万円

24年3月期 11,104百万円

2. 配当の状況

	1						
		年間配当金					
			I				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
24年3月期	_	3. 50	_	4. 00	7. 50		
25年3月期	_						
25年3月期(予想)		4. 00	_	4. 00	8. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	(*************************************							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	売上高 営業利益		益	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17, 570	8. 1	770	10. 3	630	10. 4	300	△44. 7	7. 21
通期	36, 500	3.4	1, 850	15. 1	1, 570	16. 3	830	0.7	19. 94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動:無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	41, 630, 000株	24年3月期	41, 630, 000株
25年3月期1Q	94株	24年3月期	94株
25年3月期1Q	41, 629, 906株	24年3月期1Q	41, 629, 906株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. ≝	「四半期決算に関する定性的情報P.2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報P.2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報P.2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報P.2
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項P.3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動P.3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ·····P.3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示P.3
3. 匹]半期連結財務諸表P. 4
(1)	四半期連結貸借対照表 ·····P.4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ·····P.6
	四半期連結損益計算書 ·····P.6
	四半期連結包括利益計算書 ·····P.7
(3)	継続企業の前提に関する注記P.8
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記P.8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要など内需がけん引し、緩やかながら回復基調にあります。しかし、欧州債務危機の影響で円高傾向が続くなか、世界経済の下振れリスクや夏の電力不足など、依然として不透明な状況のまま推移しております。

当印刷業界におきましては、電子媒体の普及により紙媒体の減少傾向が進むなか、電力料の値上げや原材料の高騰など原価高による収益の圧迫要因も加わり、大変厳しい経営環境が続いております。

こうした状況下にあって、当社は、従来からのオフセット輪転印刷の生産性向上、コスト管理徹底を図り、収益性を高めることに努めるとともに、UV平台印刷やオンデマンド印刷に取り組み、多様な印刷物に対応する総合印刷会社として更なる発展を目指して業務改革を進めております。その結果、前第1四半期に震災の影響で落ち込んだ売上高も回復し増収増益となり、前第2四半期から連結対象になりました子会社の㈱SICにつきましても、堅調な業績で推移しております。

これらの結果、当第1四半期の業績は、売上高が87億8千8百万円(前年同四半期比23.4%増加)、営業利益は3億9千7百万円(前年同四半期比158.3%増加)、経常利益は3億5千1百万円(前年同四半期比245.6%増加)、四半期純利益は1億9千万円(前年同四半期比252.8%増加)となり、増収増益となりました。

(売上高)

売上高は、前年同四半期比16億6千6百万円 (23.4%) 増加し、87億8千8百万円となりました。 商業印刷につきましては、季節物ギフトカタログの受注獲得や流通チラシの部数増加とともに、ダイレクトメールや店頭装飾品等の営業活動強化により、前年同四半期比8億1千7百万円 (14.6%) 増加し、64億1千1百万円となりました。

出版印刷につきましては、出版市況が低迷するなか、旅行情報誌の受注増加や新規発行雑誌の受注獲得等により、前年同四半期比8億4千8百万円(55.8%)増加し、23億6千8百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、前年同四半期比2億4千3百万円(158.3%)増加し、3億9千7百万円となりました。これは、原材料費が高騰するなか、売上高の増加、工場の生産性向上に努めたこと等によります。

(経常利益)

経常利益は、前年同四半期比2億4千9百万円(245.6%)増加し、3億5千1百万円となりました。これは、営業利益が増加したことや、支払利息が4百万円減少したこと等によります。

(四半期純利益)

四半期純利益は、前年同四半期比1億3千6百万円(252.8%)増加し、1億9千万円となりました。これは、経常利益が増加したこと等によります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.4%減少し、143億1千8百万円となりました。これは、現金及び預金が5億4千3百万円減少したことや、受取手形及び売掛金が1億6百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、187億7千1百万円となりました。これは、減価償却の実施により機械装置及び運搬具が6千9百万円の減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、330億8千9百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、129億1千2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が7億6千7百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、91億1百万円となりました。これは、長期借入金が3億3千1百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、220億1千4百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、110億7千5百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5千2百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度(平成25年3月期)の業績見通しは、平成24年5月10日に公表のとおり、売上高365億円、営業利益18億5千万円、経常利益15億7千万円、当期純利益8億3千万円を見込んでおります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税 効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算し ております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 948, 645	6, 405, 269
受取手形及び売掛金	6, 899, 823	6, 792, 937
たな卸資産	758, 058	771, 596
その他	367, 467	349, 655
貸倒引当金	$\triangle 1,457$	$\triangle 1,436$
流動資産合計	14, 972, 537	14, 318, 021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10, 941, 161	10, 986, 610
減価償却累計額	△5, 096, 898	△5, 191, 946
建物及び構築物(純額)	5, 844, 263	5, 794, 663
機械装置及び運搬具	9, 088, 149	9, 097, 998
減価償却累計額	△7, 197, 168	△7, 276, 462
機械装置及び運搬具(純額)	1, 890, 981	1, 821, 536
土地	5, 130, 651	5, 130, 651
その他(純額)	2, 567, 151	2, 678, 229
有形固定資産合計	15, 433, 047	15, 425, 081
無形固定資産		
のれん	1, 514, 193	1, 509, 733
その他	96, 848	101, 361
無形固定資産合計	1, 611, 041	1, 611, 095
投資その他の資産		
その他	1, 805, 167	1, 739, 940
貸倒引当金	△4, 164	△4, 164
投資その他の資産合計	1, 801, 002	1, 735, 775
固定資産合計	18, 845, 091	18, 771, 952
資産合計	33, 817, 629	33, 089, 974

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 799, 733	7, 032, 443
短期借入金	_	400, 000
1年内返済予定の長期借入金	3, 829, 830	3, 891, 230
未払法人税等	429, 700	154, 425
賞与引当金	209, 721	110, 295
その他	1, 037, 245	1, 324, 515
流動負債合計	13, 306, 231	12, 912, 909
固定負債		
長期借入金	6, 335, 120	6, 003, 350
退職給付引当金	697, 768	695, 304
その他	2, 374, 400	2, 402, 821
固定負債合計	9, 407, 289	9, 101, 476
負債合計	22, 713, 520	22, 014, 386
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 511, 350	2, 511, 350
資本剰余金	2, 505, 480	2, 505, 480
利益剰余金	5, 825, 578	5, 849, 292
自己株式	△13	△13
株主資本合計	10, 842, 395	10, 866, 109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261, 713	209, 478
その他の包括利益累計額合計	261, 713	209, 478
純資産合計	11, 104, 109	11, 075, 587
負債純資産合計	33, 817, 629	33, 089, 974

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】 【四半期連結損益計算書】 【第1四半期連結累計期間】

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	7, 122, 806	8, 788, 911
売上原価	6, 373, 695	7, 661, 385
売上総利益	749, 111	1, 127, 525
販売費及び一般管理費	595, 407	730, 520
営業利益	153, 704	397, 004
営業外収益	·	
受取配当金	12, 836	13, 550
その他	1, 677	1, 119
営業外収益合計	14, 514	14, 670
営業外費用		
支払利息	64, 518	59, 713
その他	2, 022	518
営業外費用合計	66, 540	60, 232
経常利益	101, 677	351, 442
特別損失		
投資有価証券評価損	445	13, 700
その他	<u> </u>	25
特別損失合計	445	13, 725
税金等調整前四半期純利益	101, 232	337, 717
法人税等	47, 305	147, 483
少数株主損益調整前四半期純利益	53, 926	190, 233
少数株主利益又は少数株主損失(△)		_
四半期純利益	53, 926	190, 233

【四半期連結包括利益計算書】 【第1四半期連結累計期間】

		(1 1 1 1
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	53, 926	190, 233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24, 589	△52, 235
その他の包括利益合計	△24 , 589	△52, 235
四半期包括利益	29, 336	137, 998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29, 336	137, 998
少数株主に係る四半期包括利益	<u> </u>	_

- (3)継続企業の前提に関する注記
 - 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。